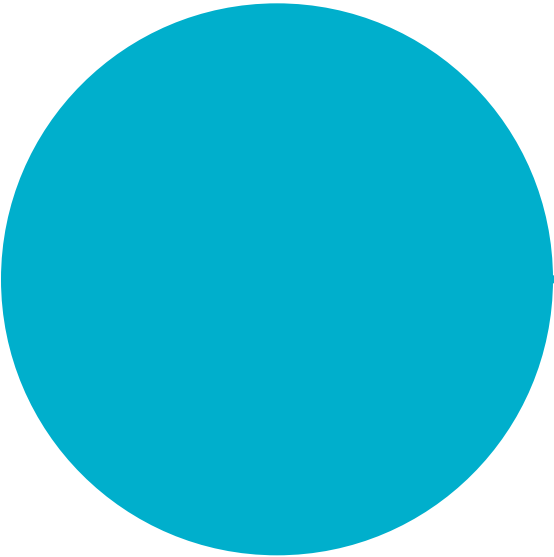




オキュペイショナルハイジニスト 更新制度について補足資料

JAWE

公益社団法人
日本作業環境測定協会

2026年7月更新

01 オキュペイショナルハイジニスト 制度について

この度は、当協会のオキュペイショナルハイジニストとして申請していただき誠にありがとうございます。

オキュペイショナルハイジニストの認定資格は、認定後 5 年間ごとの更新制度を採用しております。

これは、取得後も自己研鑽に励んでいただき、オキュペイショナルハイジニストとしての能力を一定の水準とするための制度となります。

本資料では、認定後、更新をどのように進めたらよいかを解説した資料となります。

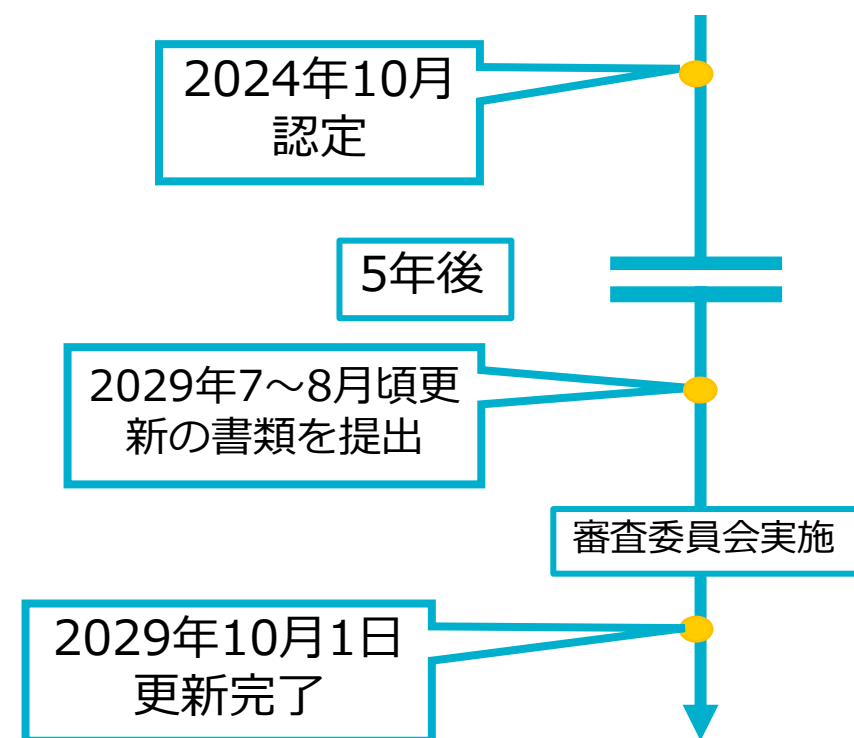
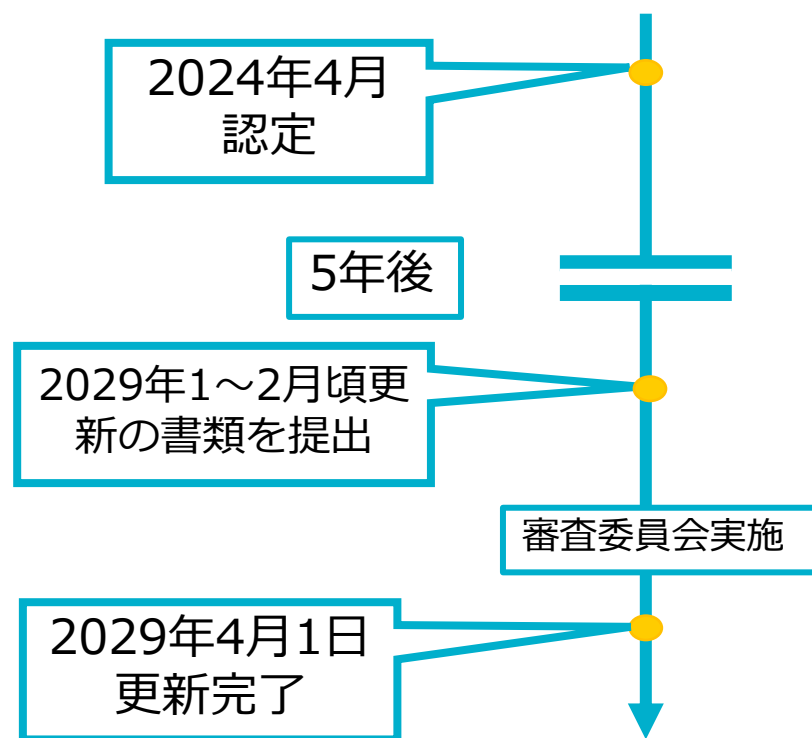
2026年4月1日よりハイジニスト規程が変更となり、更新に関する部分も変更となりました。本資料は、変更後の更新制度に対応しております。

02 認定審査の時期について

認定審査について

新しいハイジニストの方の新規認定審査、5年間を経て、更新申請者の更新審査は、専門家委員会を持って行われます。現在(2026年時点)では、3月と9月に委員会を実施し、それぞれ4月1日、10月1日の新規認定・更新通知を皆様にお送りしています。

○認定から更新までの時間のイメージ図（※2024年に申請した場合）



更新期限の個別の通知は、行っておりません。

更新時期がきましたら、オキュペイショナルハイジニストの認定データが紐づいておりますJAWE-NAVIの利用者アカウントより更新の申請をお願いします。

2026年4月より、更新申請は、JAWE-NAVI上での電子申請が可能となりました。更新データの作成は、通年行えますので、適宜自己研さんの内容などをご入力ください。入力方法は、別途協会HP等に記載のJAWE-NAVIのマニュアルに記載がございます。

ご自身の更新期限は、認定証の他、JAWE-NAVI上の利用者マイページでハイジニストメニューでもご確認ください。

日測協認定オキュペイショナルハイジニスト認定までの流れ

✓

ハイジニスト養成講座

取得単位数：93/93単位

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

受付中の講習

受講履歴

✓

ハイジニスト評価試験

ハイジニスト12コースを修了し、93単位を取得した方が評価試験に参加できます。

受付中の試験

受験履歴

✓

認定新規申請・更新(認定期間：5年毎)

新規申請の場合、ハイジニスト評価試験に合格後、2年以内に申請を行わないと申請の権利が失われます。
更新の場合は、認定交付日から5年間の有効期限を過ぎると認定取り消しになります。有効期限内に更新申請をお願いいたします。

受付中の精選講習

受付中の倫理講習

更新申請

審査結果

認定日

有効期限

有効

2023年04月01日

2028年03月31日



認定新規申請・更新(認定期間：5年毎)

新規申請の場合、ハイジニスト評価試験に合格後、2年以内に申請を行わないと申請の権利が失われます。
更新の場合は、認定交付日から5年間の有効期限を過ぎると認定取り消しになります。有効期限内に更新申請をお願いいたします。

受付中の精選講習

受付中の倫理講習

更新申請

審査結果

有効

認定日

2023年04月01日

有効期限

2028年03月31日

03 5年間で、更新するにはどんなことをすればよいか

◆5年後に更新を行うためには、**評点基準表のカテゴリーⅠ～Ⅵの中から合計で100点以上の評点基準を満たすことが必要となります。**

評点基準表（2026年4月より適用）

カテゴリー	内容	評点	評点取得の必須又は上限の条件について
Ⅰ	オキュペイショナルハイジーン（労働衛生）分野における活動・業務	10点/1年あたり	5年間で最大50点
Ⅱ	認定委員会が認定する講習等の技術研修の受講、あるいは認定委員会が認定する学会等の学術集会への参加	0.5点/1時間あたり	5年間で30点以上 （カテゴリーⅡ・Ⅲの合計で30点の取得が必須・取得上限はなし）
Ⅲ	日本作業環境測定協会が主催する「ハイジニスト実践講座」の受講	1点/1時間あたり	
Ⅳ	①認定委員会が認定する学術雑誌等への論文の掲載 ②認定委員会が認定する学会等の学術集会における口頭発表	①査読付筆頭著者：4点/1編あたり 査読付共著者：2点/1編あたり 査読無著者：1点/1編あたり ②口頭発表：1点/1件あたり	取得上限はなし
Ⅴ	認定委員会が認定する講習・学術集会等における講師（社内教育等、自社社員に対する教育・講習の講師は除く）	1点/1時間あたり	5年間で最大20点
Ⅵ	日本作業環境測定協会が主催する「ハイジニスト倫理教育」講座の受講	1点/1回あたり	5年間で最低1回の受講を必須とする。5年間で最大5点まで。 （同一年度に2回以上受講しても評点は1回分のみ認める。）

04 5年間で、更新するにはどんなことをすればよいか

認定証の有効期間内（認定証の交付日から5年以内）に前スライドの評点基準による評点の合計が100点以上の取得が条件になります。

次ページよりカテゴリー I から順に解説していきたいと思います。



カテゴリー I について

05 カテゴリー I について

カテゴリー I については、オキュペイショナルハイジーン（労働衛生）分野における活動・業務が対象となります。評点数は、1年×10点となります。更新期間は5年間となりますため、**5年×10点で50点**がカテゴリー I の取得上限となります。

Jawe-NAVIでの申請画面イメージ

認定オキュペイショナルハイジニスト更新申請

更新申請 カテゴリー I カテゴリーII カテゴリーIII カテゴリーIV カテゴリーV カテゴリーVI

STEP 1. 証明書PDFを作成

カテゴリー I
(オキュペイショナルハイジーン (労働衛生) 分野における活動)
証明書

勤務先名称	業務内容	期間	年数	操作
●●株式会社	250文字まで入力することができます	YYYY/MM ~ YYYY/MM	年 ヶ月	
合計			0年0ヶ月	

+ 項目を追加する PDF出力

STEP 2. 証明書アップロード 必須

ステップ1でPDF出力したものに押印し、その証明書をアップロードしてください。

項目	年数	評点 (上限50点)	資料アップロード
オキュペイショナルハイジーン(労働衛生)分野における活動) 証明書	0年0ヶ月	0点	ファイルを選択

下書き保存をせずにウィンドウを閉じたり、他の画面に移動すると、入力内容が失われてしまいます。忘れずに下書き保存を行ってください。

キャンセル 下書き保存 申請する

06 カテゴリー I について

カテゴリー I でよくあるご質問

- ・ 転職して職場が変わった場合は複数提出が必要か？

⇒現在の所属先で過去分も証明していただければ、現在の職場の証明印のみで問題ございません。



カテゴリーⅡについて

07 カテゴリーⅡについて

カテゴリーⅡは、認定委員会が認定する講習等の技術研修の受講、あるいは認定委員会が認定する学会等の学術集会への参加となります。

こちらは、必ず5年の間で自己研鑽をしていただくという考えから取得の必須点数として後述のカテゴリーⅢと併せて合計で30点を設けております。カテゴリーⅡは点数の上限はございませんので30点以上なら何点でも取得が可能です。

(多くの申請者の方は、カテゴリーⅠの通常業務で50点、カテゴリーⅡの講習会、学会参加の自己研鑽で50点以上を取得し、更新しています。)

カテゴリーⅡ、Ⅲどちらか片方だけでも30点に達していれば問題ございません。

08 カテゴリーⅡについて

参加された講習について、1行ずつご入力ください。
時間数については、1時間を1として、整数でご入力ください。
30分以上1時間未満は、1時間として
切り上げてご入力ください。
(30分未満は、切り捨てとなります。)
行は、「項目を追加する」ボタンから増やせます。
参加の証明書類は、複数の講習会等をまとめた
データのアップロードで問題ございません。
適宜おまとめして、アップロードしてください。

認定オキュペイショナルハイジニスト更新申請

更新申請 カテゴリーⅠ **カテゴリーⅡ** カテゴリーⅢ カテゴリーⅣ カテゴリーⅤ カテゴリーⅥ

カテゴリーⅡ（講習会等への参加） 実績

講習会、学会等、自己研鑽のために参加したものを入力してください。参加時間数を入れると、自動で評点が計算されます。(休憩時間は除く、実時間の入力をお願いします。)
行を追加する場合は、左下にある「+項目を追加する」ボタンを押してください。
また、参加の証明となる資料のアップロードをお願いします。証明書類は、その都度アップロードまたは5年間分の証明をまとめてアップロードしていただいても問題ございません。
例. 5年間で7件分の参加の自己研鑽がある場合、7件分の参加証明書類をまとめて、1つのファイルとしてアップロード

No.	講習・学術集会等の名称	主催者	開催日	時間数	評点 (累計)	操作
1	〇〇講習	〇〇団体	YYYY/MM/DD	00	点 (点)	
2	〇〇講習	〇〇団体	YYYY/MM/DD	00	点 (点)	
3	〇〇講習	〇〇団体	YYYY/MM/DD	00	点 (点)	
					評点	0点

+ 項目を追加する

資料アップロード



ファイルを選択

最大10ファイルまでをアップロードできます。ファイル毎の最大容量は10MBです

register

下書き保存をせずにウィンドウを閉じたり、他の画面に移動すると、入力内容が失われてしまいます。忘れずに下書き保存を行ってください。

09 カテゴリーⅡについて

これまでに認定された講習一覧（随時追加予定）

※もしリストになく、事前に評点対象となるか確認されたい方は、講習名や学会(演題)名とその内容がわかる講義資料やパンフレットなどをメールでご連絡いただけましたら事前に確認させていただきます。(確認にお時間をいただく場合がございます。) jawe-kousyu@jawe.or.jp
また過去認めた団体と同じ団体でも、講習会によって著しくハイジニストの分野とかけ離れている場合は、評点として認められない場合もありますのでご了承ください。

講習会や研修の名称	実施団体	内容
認定オキュペイショナルハイジニスト研修会	日本作業環境測定協会	年1～2回、現在ハイジニストの方、これからハイジニストの取得を目指す方を対象に実施。 最新の法令の動きや技術等を各種大学の教授などをお招きして実施いたします。 開催方法：ハイブリッド(会場、オンラインどちらでも評点の対象となります。) 費用：2,200円(税込み)程度 評点目安：2.5点～3点
日測協ワークショップ	日本作業環境測定協会	年に1回、10月～11月頃日本作業環境測定協会学術集会の前日に実施 オキュペイショナルハイジニスト養成講座の一部体験その他、日測協が設定したテーマで講習会を行います。 開催方法：ハイブリッド(会場、オンラインどちらでも評点の対象となります。) ・費用：無料 評点目安：2.5点～3点

中堅作業環境測定士講習	日本作業環境測定協会 支部 が実施したもの	日測協 支部が行う研修は毎回、テーマが異なるので、都度審議の上認める。
中堅作業環境測定士講習 (α 、 β 、 γ コース)	日本作業環境測定協会 本部 が実施したもの	生涯に一度限り評点として認める。
ブラッシュアップ講習会	日本作業環境測定協会	年に1～2回夏か春に実施。
登録講習個人サンプリング法	日本作業環境測定協会 その他登録講習機関	作業環境測定士の 第2種個人サンプリング法の講習になります。
中央シンポジウム	日本作業環境測定協会	
日本作業環境測定協会学術大会 (旧名称：作業環境測定研究発表会/日本労働衛生工学会)	日本作業環境測定協会	日本作業環境測定協会学術大会（旧名称：作業環境測定研究発表会）は、当協会の会員をはじめとする作業環境管理に関わる方々に、(1)分析手法の開発、(2)作業環境改善事例や調査研究等についての発表の場を提供し、日頃のリスクアセスメントや作業環境測定業務等に役立つ情報を共有することを目的に、国内の主要都市において毎年連続した3日間で開催しています。 さらに作業環境測定に関する機器等の展示会も併設しており、最新のテクノロジーに関する情報を入手することができます。 開催方法：ハイブリッド(会場、オンラインどちらでも評点の対象となります。) どなたでもご参加いただけます。

11

カテゴリーⅡ(これまでに認定された講習・学会)

安全衛生技術研修会	(独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所	過去テーマ「労働安全衛生の新たなリスクを考える」
日測協 支部技術研修会	日本作業環境測定協会 13各支部	
基礎から学ぶ化学物質リスクアセスメント研修会	日本労働安全衛生コンサルタント会	
リスクアセスメント研修会	日本労働安全衛生コンサルタント会	
ISO45001の開発状況の説明会	日本労働安全衛生コンサルタント会	
労働衛生研修会	日本労働安全衛生コンサルタント会	
日本産業衛生学会	日本産業衛生学会	
日本産業衛生学会東北地方会	日本産業衛生学会	
日本産業衛生学会全国協議会	日本産業衛生学会	
団体名「化学防護手袋研究会」で行われた講習	化学防護手袋研究会	前提として、講習会の内容を確認できる書類の提示や提示頂いた資料でハイジニストの分野の講習であると確認する必要があります。 また会員でないとアクセスできない、こちらの研究会の独自ツールの使用方法の時間などは、研鑽時間に含めません。

12

カテゴリーⅡ(これまでに認定された講習・学会)

混合物のSDSのつくり方研修	中央労働災害防止協会	
フィットテスト実施者養成研修	中央労働災害防止協会	
化学物質による健康障害の防止対策 ～化学物質のリスクアセスメントからマネジメントま で～	(独)労働者健康安全機構 長野産業保健総合支援センター	
簡易な化学物質のリスクアセスメント 支援ツール活用促進講習会	厚生労働省 主催	
産業医科大学 特別講義	産業医科大学	
石綿作業主任者 技能講習		
日本労働衛生研究協議会 学術大会	日本労働衛生研究協議会	
国立大学法人 秋田大学 特別講演	国立大学法人 秋田大学	環境と安全に関する講演会
The 5th Asian Conference on Safety and Education in Laboratory	ACSEL (The Asian Conference on Safety & Education in Laboratory)	
化学物質管理者講習	開催団体問わず	
保護具着用管理責任者講習	開催団体問わず	
一般社団法人日本COH研究会 開催のハイジニストに関する各種講習	一般社団法人日本COH研究会	一般社団法人化後のハイジニスト分野の講習が対象となります

一般社団法人日本COH研究会の講習会が追加されました(社団法人化された後の2024年12月実施のものより認定)

※現在までで、評点として認められた講習の一覧です。
ここに記載がない講習、学会等も随時追加予定です。



カテゴリーⅢについて

カテゴリーⅢ(ハイジニスト実践講座)

カテゴリーⅢは、日本作業環境測定協会が主催する「ハイジニスト実践講座」の受講になります。

2026年4月1日より、ハイジニスト規程が変更となり、カテゴリーⅢとして新しい講習「ハイジニスト実践講座」が追加されました。こちらは、ハイジニストの皆様により実務で利用できる実践的な知識を得られる講習として設定いたしました。基本的に、動画配信形式で実施しています。

こちらは、必ず5年の間で自己研鑽をしていただくという考えから取得の必須点数として前述の**カテゴリーⅡと併せて合計で30点**を設けております。**カテゴリーⅢは点数の上限はございません**ので30点以上なら何点でも取得が可能です。

カテゴリーⅡ、Ⅲどちらか片方だけでも30点に達していれば問題ございません。

カテゴリーⅢのハイジニスト実践講座を問題なく受講すると、自動でJAWE-NAVI上でカテゴリーⅢに反映されます。

認定オキュペイショナルハイジニスト更新申請

更新申請 カテゴリーⅠ カテゴリーⅡ **カテゴリーⅢ** カテゴリーⅣ カテゴリーⅤ カテゴリーⅥ

カテゴリーⅢ
(日測協が運営するハイジニスト向け実践講座の受講)
実績

カテゴリーⅢは、当協会で開催の講習のため、受講完了となった場合、自動で本画面に評点が反映されます。

No.	講習名	開催日	時間数	評点
				0 点

日測協が運営するハイジニスト向け精選講習の受講履歴が自動的に表示されます。1時間につき1点が付与されます。

下書き保存をせずにウィンドウを閉じたり、他の画面に移動すると、入力内容が失われてしまいます。忘れずに下書き保存を行ってください。

キャンセル 下書き保存 申請する



カテゴリーⅣについて

14 カテゴリーⅣについて

カテゴリーⅣは、

- ①認定委員会が認定する学術雑誌等への論文の掲載
 - ②認定委員会が認定する学会等の学術集会における口頭発表
- の2種類となります。

こちらは、取得上限はございません。

- ①査読付筆頭著者：4点/1編あたり
- 査読付共著者：2点/1編あたり
- 査読無著者：1点/1編あたり

- ②口頭発表：1点/1件あたり

過去評点とした論文、学会誌などの一例（随時追加予定）

○日本作業環境測定協会学術大会 抄録
(旧名称：作業環境測定研究発表会/日本労働衛生工学会)

○筑波大学 技術報告

○大学等環境安全協議会 「環境と安全」

過去評点とした学会などの一例（随時追加予定）

○日本作業環境測定協会学術大会
(旧名称：作業環境測定研究発表会/日本労働衛生工学会)

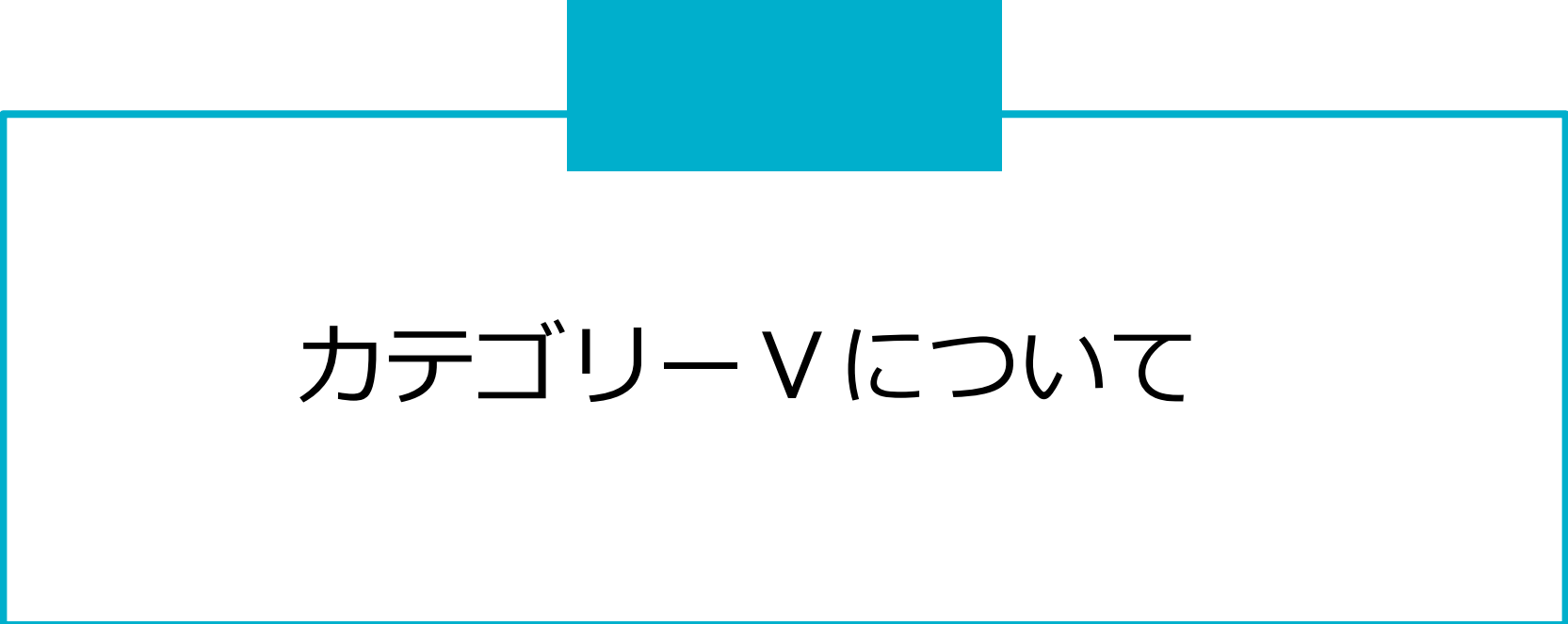
○日本産業衛生学会

○化学工学会

○環境安全研究発表会(NPO法人 研究実験施設・環境安全教育研究会 REHSE)

○ACSEL (The Asian Conference on Safety & Education in Laboratory)

○大学等環境安全協議会 研修発表会



カテゴリー V について

16 カテゴリーVについて

カテゴリーVは、認定委員会が認定する講習・学術集会等における講師となります。

こちらは、5年間の取得上限を20点とさせていただきます。
同内容の講師を複数ご担当されていても評点となりますが、20点が上限となります。

(例、外部から依頼を受け酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習のみを5年間で20点分行ったなど。)

証明として、別紙Vの提出と講師依頼状や講義に使用した資料の一部抜粋などご自身が講義をご担当されたことが証明できるものを一緒に添付してください。

※注意点

**(社内教育等によって自社社員のみに対する教育・講習の講師は除きます。
自社の業務であっても、その対象者が、外部の方のみである場合は、評点として認めます。)**

17

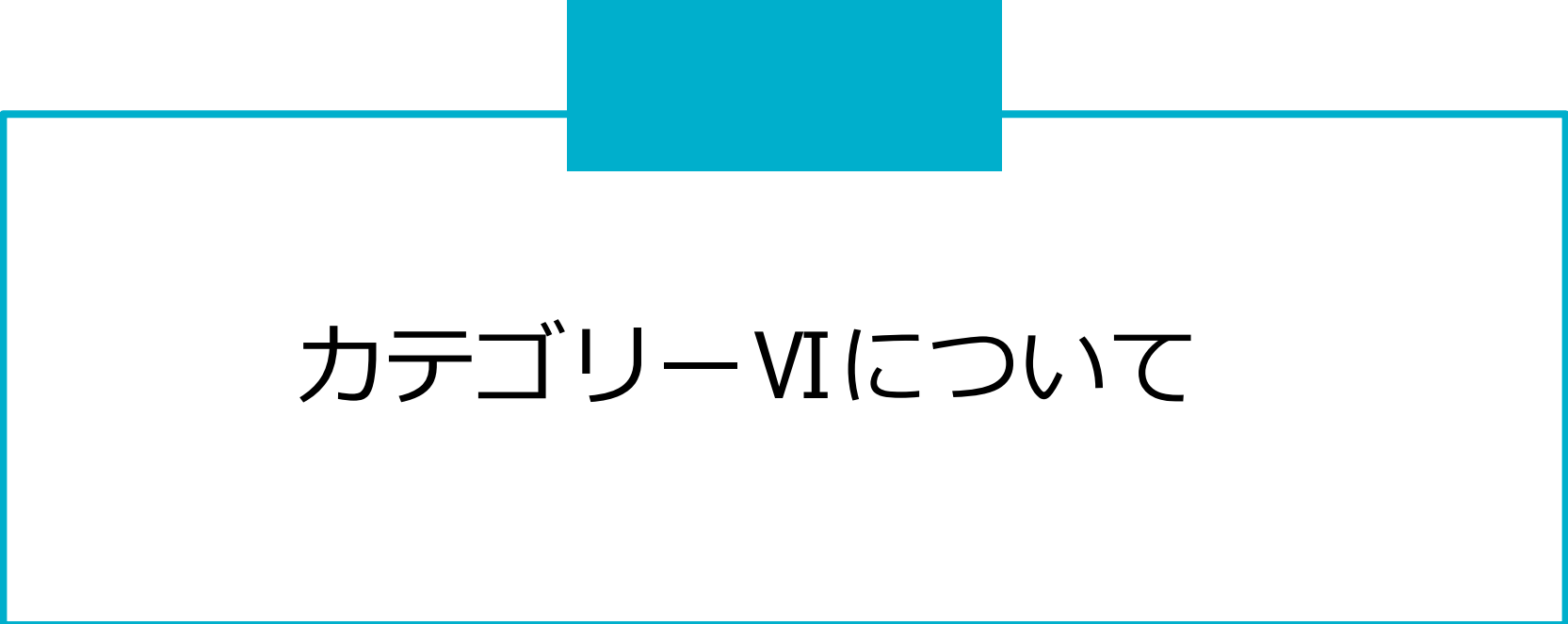
カテゴリーVについて

過去評点対象とした講習の講師一覧（随時追加予定）

カテゴリーV

※通常の業務範疇ではなく、外部で依頼された講師

講習会の名称	備考
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習 講師	(実技)酸素・硫化水素濃度の測定方法/発生の原因
粉じん作業従事者特別教育	
有機溶剤作業主任者講習	科保護具に関する知識、環境改善
大学の講義 『環境科学』 外部講師	外部講師として大学で講義の一部を行った。 内容：簡易測定について デザイン・サンプリング(印刷作業場を想定したモデルサンプリングについて作図し、測定点の設定方法を習得) 粉じん計による測定 事務所則に基づく測定
特化物作業主任者技能講習	
局排定期自主検査養成講習	(実技)ファン及び電動機の検査方法・講評
産業保健セミナー	秋田産業保健総合支援センター 主催 『化学物質のリスクアセスメントについて』
特定化学物質 四アルキル鉛作業主任者技能講習	
安全衛生技術研修 フィットテストの実施について	
化学物質管理者講習	
保護具着用管理責任者講習	
安全衛生推進者養成講習	
「産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会」	公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター 開催全衛生管理の科目



カテゴリーVIについて

18 カテゴリーⅥについて

カテゴリーⅥは、日本作業環境測定協会が主催する「ハイジニスト倫理教育」講座の受講となります。

5年間で最低1回の受講を必須となりますので、JAWE-NAVIより、更新までに1度にご受講ください。

ハイジニスト倫理教育は、原則毎月、無料で動画配信を行っている講習です。

得られる評点は、5年間で最大5点まで。
(同一年度に2回以上受講しても評点は1回分のみ認める。)

カテゴリーⅥについて

ハイジニスト倫理講座を問題なく受講すると、自動でJAWE-NAVI上でカテゴリーⅥが反映されます。

認定オキュペイショナルハイジニスト更新申請

更新申請 カテゴリーⅠ カテゴリーⅡ カテゴリーⅢ カテゴリーⅣ カテゴリーⅤ カテゴリーⅥ

カテゴリーⅥ (日本作業環境測定協会が主催するハイジニストに関する倫理教育) 実績

カテゴリーⅥは、当協会が主催した講習のため、受講完了となった場合、自動で本画面に評点が反映されます。

No.	講習名	開催日	評点
1	ハイジニスト倫理教育 5月	2026/05/08	1点
評点			1点

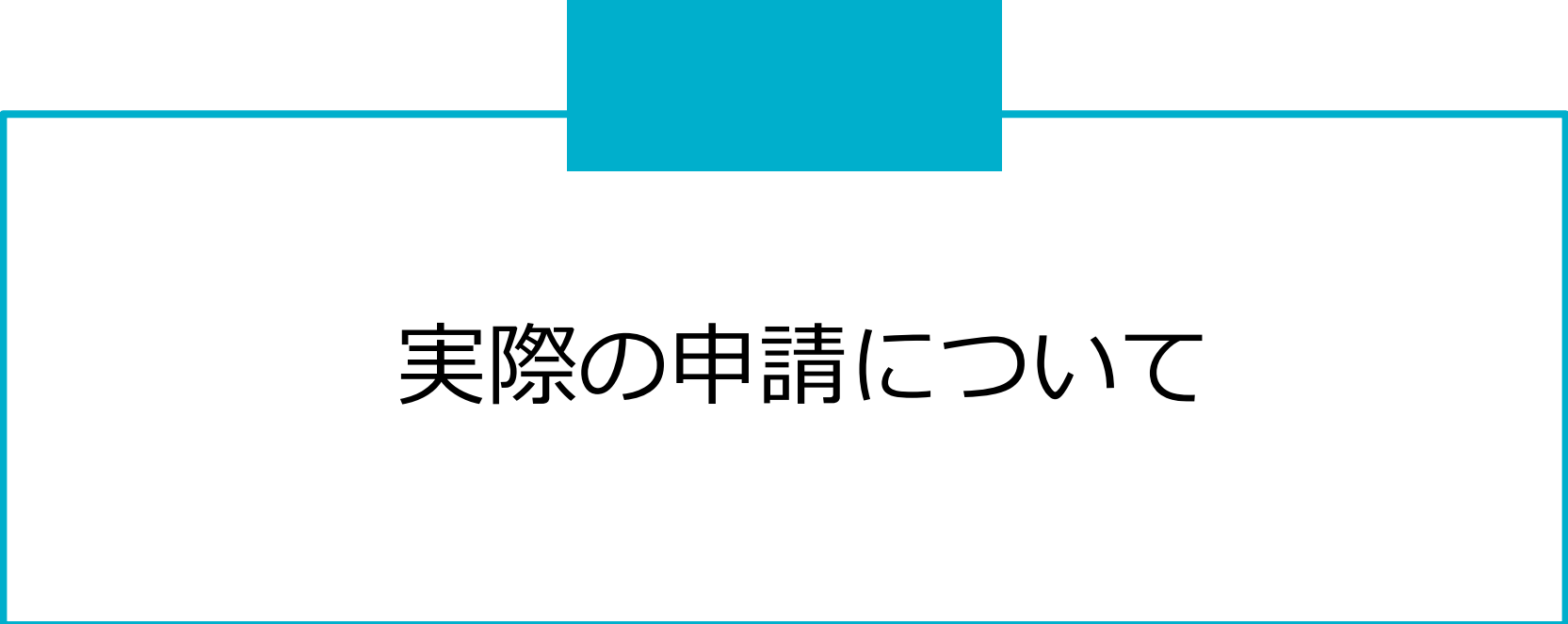
日測協が運営するハイジニスト倫理教育の受講履歴が自動的に表示されます。1回につき1点が付与されます。
受講は5年に1回、必須となっております。同一年度内に複数回受講された場合でも、1回分としてのみカウントされます。

下書き保存をせずにウィンドウを閉じたり、他の画面に移動すると、入力内容が失われてしまいます。忘れずに下書き保存を行ってください。

キャンセル

下書き保存

申請する



実際の申請について

20 実際の申請について

更新の時期となりましたら、JAWE-NAVI上で作成した更新申請データをご送信ください。
個別に更新時期のご案内はしておりません。認定証に記載の更新時期をご自身でご確認いただくようお願いいたします。

(※申請は当協会JAWE-NAVIの利用者マイページのハイジニストメニューの更新申請から年間を通して作成可能です。)

21 実際の申請について

カテゴリーⅡの講習会、学術集会参加の記録をはじめ、講習会の受講記録や講師の依頼状等のご提出が、評点の証明のために必要となります。

参加の証明としてご提出いただけない場合、評点を認められない場合もございますので、5年後の更新に向け記録等の書類はお手数ですが、適宜JAWE-NAVI上で作成いただくか保管等をお願いいたします。またWEB参加の場合はZOOM URL等の聴講の証明を保存していただけますと幸いです。

参加の証明が困難な場合、講習等の内容の簡易レポート等のご提出をお願いする場合もございます。

22 実際の申請について

評点の計算の一例 下記のように複数カテゴリーの評点の合計点100点以上取得で更新可能となります。

例 1

カテゴリーⅠ 50点 カテゴリーⅡ 25点 カテゴリーⅢ 25点 (取得必須点もクリア)
カテゴリーⅥ 5点

評点数 合計105点で更新可能！

例 2

カテゴリーⅠ 50点 カテゴリーⅡ 30点(取得必須点もクリア) カテゴリーⅤ 20点
カテゴリーⅥ 2点

評点数 合計102点で更新可能！

例 3

カテゴリーⅠ 20点(ハイジーン業務に2年間だけ従事) カテゴリーⅡ 50点(取得必須点もクリア)

カテゴリーⅢ 20点 カテゴリーⅤ 20点 カテゴリーⅥ 5点 評点数 合計115点で更新可能！

23 申請に関するQ&A

Q1.どうしても5年間で評点100点に満たなかった場合どうなりますか？

A1. 5年間で評点を満たせないとわかった場合は、まず当協会事務局へご連絡ください。

jawe-kousyu@jawe.or.jp

Q2.海外赴任が決まりました。その間の期間のハイジニストの認定はどのようになりますか？

A2. 当協会のオキュペイショナルハイジニストは、IOHAから認証を受けており、国際的にも認められています。ただし、会社都合での配置転換で、必ずしも継続して海外でもハイジニストに関する業務を行えない場合がある為、下記2パターンの様に本人に認定期間からのぞくか含めるかを申請してもらうことといたします。

パターン1：海外でも、ハイジニストに関する業務を行える場合。

通常通り、会社から赴任期間も証明を出せるのであれば、海外赴任期間中もカテゴリーⅠの活動期間に含めることいたします。

パターン2：海外赴任期間中は、ハイジニストに関する業務に従事できなく、カテゴリーⅠを満たせないために更新が困難となる場合。

所属先で海外赴任期間の証明が出せるのであれば、その期間分を更新猶予期間といたします。

ただし、その延長期間中は、ハイジニストの称号を用いた業務はできません。

申請に関するQ&A

Q3. 育児休業を取得しました。その間の期間のハイジニストの認定はどのようにになりますか？

A3. 育休取得(産後休業も含む)により、ハイジニストの更新が難しい場合は、所属先から育休取得の証明書の提出がある場合は、その期間分は、ハイジニストの更新期間を延長することといたします。
また、延長期間中は、ハイジニストの称号を用いての業務は行えないことといたします。